

教育学部

○ディプロマ・ポリシー

鹿児島大学教育学部は、全学の学位授与の方針及び教育学部の教育目標に鑑み、以下の能力を身につけ、所定の単位を修得した者に学士の学位を授与します。

1. 教育に関する明確な課題意識のもと、理論と実践を結びつけた主体的な学修を展開することができる能力
2. 教育に関する豊かな知識とともに、各分野の専門的知識を修得し、教育実践に活用できる能力
3. 教育活動において求められる高度な専門的スキルと確かな実践力、豊かな人間性と倫理観・コミュニケーション力を有し、地域の教育に貢献できる能力
4. 教育に関する多様な現代的諸課題について、幅広い視座から考察するとともに、将来の課題の発見・探究・解決を志向し続けることができる能力

○カリキュラム・ポリシー

鹿児島大学教育学部は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を実行、達成するために、以下のような方針で教育課程（カリキュラム）を編成、実施します。

1. 初年次から卒業まで系統性のある教育課程の編成
 - ① 学士課程の到達目標の実現に向けて、共通教育から卒業論文に至るまで、豊かな人間性と倫理観及び論理的思考力を育む専門的かつ体系的なカリキュラムを編成します。
 - ② 教育現場において各専門分野の専門性を活かして行動できるよう、多様な演習科目を配置します。
 - ③ 教育に関する諸課題を幅広く考察して自ら発見・探究・解決する能力や実践的指導力、コミュニケーション力を育成するために、実践的科目群を配置します。
2. 目的・目標に応じた方法による教育の実施
学位授与の方針に掲げる能力を育成するために、各科目の目的・目標に応じた方法による教育活動を行います。
3. 厳格な成績評価の実現
各科目において教育・学修目標と評価基準を明確に示し、厳格な成績評価を行います。

○アドミッション・ポリシー

＜教育学部の教育目標＞

鹿児島大学の教育目標や教育学部の目的をうけて、教育学部では、次のような人材の育成を目標とする。

学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた教育者

<入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）>

1. 求める人材像

教育学部では、「学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探求することのできる高度な専門性と豊かな人間性を備えた教育者」の育成を目的としています。このようなことから、次のような人を求めています。

- ・ 幼稚園、小学校、中学校、高等学校や特別支援学校等の教員になりたいという志望が強く明確な人
- ・ 入学後に修める専門的な知識・技能を身につけるのに必要とされる基礎的な能力を備えている人
- ・ 教員になるための専門的な学習や実習等に積極的に取り組む意欲が旺盛な人
- ・ 児童・生徒や周囲の人々とのコミュニケーションを豊かに保とうとする意欲をもつ人
- ・ 自分の人間性を高めるために、たゆまず持続的に努力する人

2. 入学前に身につけておいて欲しいこと

学校教育に関わる教員は、専門とする分野以外にも幅広い教養と学力を身につけることが求められています。また、本学部では教育実習をはじめ様々なかたちで人と関わる機会が多々あります。そのため、入学に際し以下のことを身につけておくことが望まれます。

- ・ 学校教育の教員として必要な知識を学ぶための幅広い基礎学力
- ・ 学校現場での実習に際し児童・生徒の模範となれる規範意識
- ・ 規則正しい生活習慣
- ・ 様々な人と関わるための基本的マナー
- ・ 身近な事柄を知識と結びつける能力や、他者と協働する姿勢

3. 入学者選抜の基本方針（各選抜ごとに記述）

- ・ 学校推薦型選抜Ⅰでは、大学入学共通テストを免除し、小論文、実技検査、面接及び調査書の中から、学科ごとに定められた検査等の成績の総合得点により行い、幅広く豊かな学力と専門性を有し、教員になる意志と情熱をもっている人を評価します。
- ・ 学校推薦型選抜Ⅱでは、大学入学共通テストの成績、実技検査（初等教育コース音楽）、面接及び調査書の成績の総合得点により行い、高等学校で学んだ学力を重視し、教育に貢献する意志と情熱をもちコミュニケーション能力豊かな人を評価します。
- ・ 私費外国人学部留学生選抜では、大学入学共通テストを免除し、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験、実技検査（中等教育コース音楽・美術・保健体育）及び面接を総合的に評価して行います。また、面接では、志望動機、学習意欲、

日本語会話能力等を評価します。

- ・国際バカロレア選抜では、書類審査及び面接の成績の総合得点により行い、幅広く豊かな学力を有し、教員になる意思と情熱をもっている人を評価します。
- ・前期日程では、大学入学共通テストの科目を課すとともに、個別学力検査で国語、数学、外国語、実技検査及び面接等のうちから必要な科目等を課し、基礎学力、思考力、技能、学校の教員となることへの意欲及び自分の考えや意見をまとめ、表現する力等を評価します。
- ・後期日程では、大学入学共通テストの科目を課すとともに、個別学力検査で小論文及び面接を課し、基礎的な理解力、問題意識、学習意欲、社会への関心度及び学校教育に対する意欲と適性等を評価します。
- ・編・転入学試験では、専門試験及び面接の結果を総合的に評価して行います。専門試験科目は、筆記試験・口述試験・実技試験・小論文の中から、コース・学科・領域等ごとに定められた試験を課し、専門教育を学ぶ上で必要な基礎知識、論理的な思考力、的確な表現力、技能等を評価します。